



# おわたの福祉

すべての人が幸せに暮らせる「まちづくり」



令和3年度 中学・高校生  
福祉チャレンジセミナー



盲導犬体験  
講師：いばらき盲導犬協会

思いやり やさしさ 高めあい

## 体験してわかる

# 「ふくしのこころ」

初めての体験に超緊張。  
「スピードがとても速く  
感じました。でも心強い  
パートナーだということが  
実感できました。」



福祉教育講演  
「コロナ禍での心や差別について」  
講師：有賀 絵理 さん



認知症サポーター養成講座  
おばあちゃん・お嫁さん・娘役の  
ボランティア「読み聞かせサークル  
金砂郷おむすびの会」の皆さんによる寸劇。

目線の  
高さを合わせて  
優しく話しかける  
先生



令和3年度 福祉教育指導に役立つ  
教職員福祉セミナー



赤い羽根  
共同募金

※このマークがついて  
いる事業は赤い羽根  
共同募金が活用され  
ています

市内の  
小中学校の先生方に  
障がいと差別についての  
講演後、認知症の方への  
接し方を体験して  
いただきました。

令和  
2年度

# 事業・決算報告

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本会においても不特定多数の方が集まるイベントや行事を中止・縮小せざるを得ない状況となりましたが、「すべての人が安心して幸せに くらせるまち」を実現するため、感染対策や工夫をしながら市民・行政・関係団体と連携・協議し、コロナ禍における新たな事業を実施するなど、各種事業に取り組みました。

## 事業報告

### ●誰もが参加できる地域をつくる

ボランティアの育成・活動支援（ボランティアに関する研修、ボランティア相談など）、福祉・人権教育の支援（児童生徒のボランティア活動支援など）、在宅福祉サービスセンター運営、ファミリー・サポート・センター運営など

### ●みんなで見守り、安心できる地域をつくる

ふれあいネットワーク事業、生活福祉資金貸付、地域包括支援センターの運営（高齢者に関する総合的な相談支援、高齢者の虐待防止や消費者被害防止、要支援者等のケアマネジメント、関係機関とのネットワークづくり、認知症に関する相談支援）など

### ●ふれあい、支え合う地域をつくる

支部事業支援、小地域でのふれあいサロン（活動の支援、サロンボランティア研修）認知症サポーター養成講座事業など

### ●地域福祉を進めるための環境を整える

善意銀行、共同募金運動の推進

### ●在宅での生活を支える

日常生活自立支援事業、介護保険制度・障害者総合支援制度関連事業など

### ●介護予防を支援する

生き生きふれあい事業、介護予防栄養改善事業、介護予防口腔機能向上事業など

## コロナ禍の中での地域福祉活動

人と人とのつながりづくりに取り組みました。



### おうちでボランティア

施設等に飾る人形作りなど自宅のできるボランティア活動を推進しました。



### ふれあいサロンの支援

感染予防対策をして、安心して再開できるよう消毒液やマスクなどの衛生セットを作成し配布しました。



### オンラインの活用

オンラインで、全国のおもちゃ図書館ボランティアと交流しました。



### 逢えなくてもつながるプロジェクト

ボランティア手作りのマスクを子どもたちにプレゼントをしました。



### 元気メッセージ募集

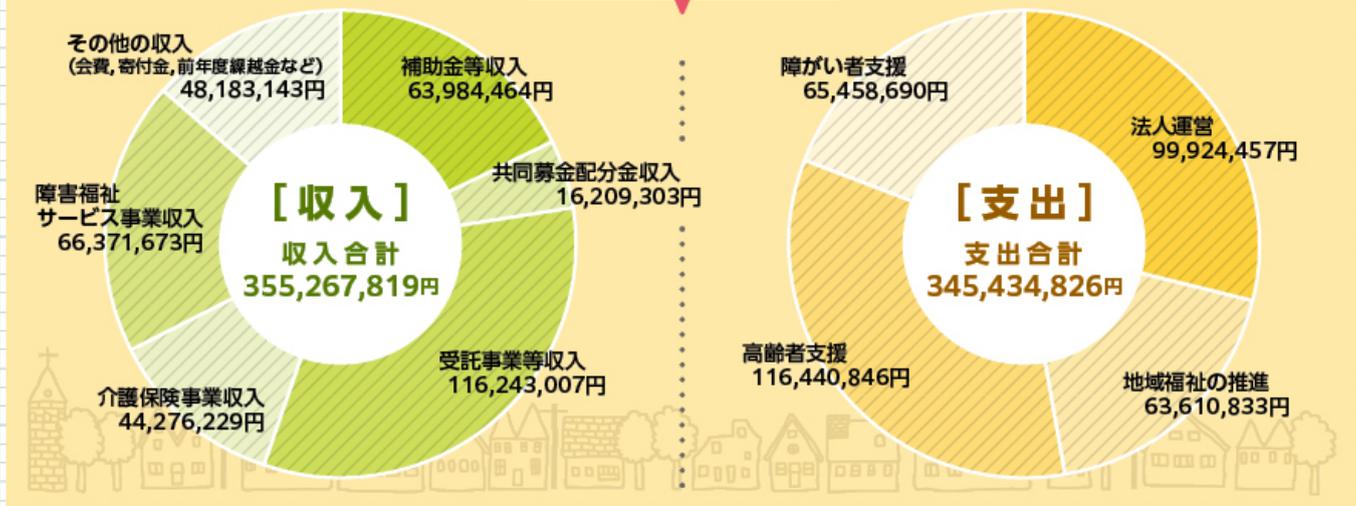
常陸太田を元気にするたぐさんのメッセージが寄せられました。



### あったか声かけ活動

感染予防対策をしながら、ふれあい給食利用者宅に玄関先でお声かけしました。

## 決算報告



新型コロナウイルスをみんなで乗り越えるために!

## 『地域福祉懇談会』を開催しました

社協は、地域のつながりをつくる取り組みを進めてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大によって、人と人が互いに距離をとり、接触する機会を減らすことが求められ、活動の休止や自粛が余儀なくされています。

そのような中でも、支部長・支部役員が中心となり、手紙や電話での交流、屋外で小規模開催するなど、感染予防をしながら活動が行われてきております。しかし、コロナ禍の収束が見通せない中で、今後どのようにして、人と人のつながりを保ち続けることができるかをテーマに、みんなで力を合わせてコロナ禍を乗り越えるための方法について7月7日・28日に話し合いました。

今後は、さらに話し合いを進め、みんなができる取り組みをまとめる予定です。



### アドバイザー



**長谷川 幸介 先生**  
茨城県生涯学習社会教育研究会  
会長



**外岡 仁 先生**  
茨城県社会福祉協議会  
地域福祉活動アドバイザー

# ふれあいの輪をひろげる



## 支部ひろば

市内19地区に設置されている社協支部から記事をお寄せいただき、

各支部で取り組まれている地域福祉の活動内容をご紹介します！

赤い羽根  
共同募金

### 誉田支部…「強めよう地域の絆」

「強めよう地域の絆」をモットーにして地域の交流活動を応援し進めて来ました。つながりを途切れさせず、コロナ禍を乗り越えるためにどうしたらよいか、社協の支部懇談会で話し合いました。



子どもからお年寄りまでいる誉田地区全世帯に、なつかしい俳句・短歌・詩を掲載した「誉田支部だより（特集号）」を配って皆さまに楽しんでもらうことになりました。

併せて「強めよう地域の絆」をテーマに俳句・短歌・川柳・詩などの投稿を呼びかけました。



### 世矢支部…スローガン「スマイル世矢」のもと

#### ～高齢者にさりげない見守りを～

世矢支部では、高齢者福祉をはじめ、さまざまな地域福祉事業に取り組んでいます。ふれあい給食においては、利用者との会食や、メッセージ付き絵手紙、配達後の報告会が特色の一つだと思います。また、小学四年生との地域交流や、幼稚園児との三世代交流などは、毎年好評を得ています。

現在のコロナ禍にあっても、サロン会の皆さまとはふれあいを続けたいと願い、マスク入りの手紙や暑中見舞いなどを送り、気持ちのこもったお返事をいただいています。

これからも、状況を見ながら「さりげない見守り・つながり」を続けることを大切にしていきたいと思います。

※写真は2020年撮影



## 久米支部…「ふれあいと絆・久米の郷」をスローガンに!

久米支部は、9町会から構成され、地域福祉活動を大きく3分野に分け、展開しています。

高齢者とのふれあい交流会や幼稚園児や小学校児童とのふれあい活動、健康ウォーキング大会や健康教室の開催、中学生との地域活動を行っています。更に支部広報紙を年3回発行し、支部活動を久米地区の皆さまに伝えています。

しかし、昨年から続くコロナ禍によって当たり前のように行ってきた支部活動が制限・縮小を余儀なくされています。

久米支部は、「ふれあいと絆・久米の郷」をスローガンに、スタッフ全員で協力して、今できる活動に取り組んでいきます。



## 山田支部…地域住民の絆が強いまち山田 ～健康で笑顔のあふれるまち～



※写真は2018年撮影

山田小学校の廃校により、以前まで実施していた三世代交流事業（昔遊び、会食等）に代わり、地域交流事業として「てくてくウォーク・イン山田」を始めました。5地区の名所、旧跡、絶景箇所等を散策したり、昼食をとったり、抽選会をしたりして三世代で楽しい時間を過ごす事業です。すでに東連地地区、和田地区を散策し、今年は、棚谷地区の散策を予定しています。コロナ禍の中でも笑顔あふれる地域活動を実現することにより、地域の絆をより深めていきたいと考えています。



## 小里支部…「みんなで元気に楽しい生活」をめざして

令和3年度に入っても新型コロナウイルス感染症は収まらず、活動は停滞したままです。

このような中、小里支部は、今年度より小里コミュニティの組織に加わり、地域みんなが協力して活動ができると期待が膨んでいます。

8月3日、コロナ禍の中でもできる活動をしていこうと役員会を開催しました。町会ごとに活動している在宅福祉ネットワークチームの情報交換、コロナ禍の中でもできる活動方法などについて話し合いました。

いきいきプランにあげた「はじめの一步、集まろう」の実施は、今は難しい状況ですが、「見守りや気遣いなど、今まで以上に心配りが広がっているのでは」という嬉しい話もありました。この地域ならではのものと思っています。

引き続きコロナ禍においても、「みんなで元気に楽しい生活」を願って活動していきたいと思えます。

※写真は2019年撮影



# 生活支援コーディネーターだより



## 支えあい・助けあいの地域づくりを進めています!

社協では、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、市から「生活支援体制整備事業」を受託し、地区ごとに「生活支援コーディネーター」を配置して身近な地域での「支え上手・支えられ上手」の地域づくりを進めていますので、ご参加やご協力をお願いします。

### ◎ 生活応援隊「ほのほのおおた」の活動に参加しませんか?

#### 協力会員募集!(生活支援ボランティア)

市内にお住まいで心身ともに健康な方、協力会員に登録して活動してみませんか? ゴミ捨てや子どもの送迎など30分程度の活動もあります。

60代~70代の  
女性も男性も大活躍



資格は  
問いません

活動時間に応じて  
活動費が支払われます

都合の良い曜日や時間帯、  
得意な援助内容で登録OK

#### 活動費

平日 8:30~17:00	30分	300円
上記以外の時間と土・日・祝日	30分	375円
交通費	1回	200円

#### 利用会員募集! (日常生活の手助けを必要としている方)

掃除・洗濯・買い物・病院付き添い・話し相手、お子さんの一時保育・保育園等への送迎などを地域のボランティアが支援します。

一人暮らしの方、高齢の方、  
子育て世代の方をささえます!

● 申込み・問合せ ●

「ほのほのおおた」

在宅福祉サービスセンター/  
ファミリーサポートセンター

☎ 72-4574

### ◎ 生き生きふれあい事業に参加しませんか?

おしゃべりやレクリエーションなど、一日を楽しく過ごすことで、心も体も健康になります。

#### 対象者

介護保険サービスを利用していない  
市内在住の65歳以上の一人暮らしの方

#### 参加費

1回500円(食事付)  
※利用は週1回です。  
送迎いたします。

#### 開催場所

市内4か所で  
行われています

常陸太田地区:市総合福祉会館(社会福祉協議会)  
金砂郷地区:松栄荘(箕町911-1)  
水府地区:誠信園(和久町864-1)  
里美地区:えみの里(徳田町143)



● 申込み・問合せ ●

市役所高齢福祉課

☎ 72-3111(内線144)

### ◎ ラジオ体操,始めてみませんか?!

#### ~コロナ禍でもまずは出来ることから!~

「コロナだから集まらない…」不安な気持ちをお持ちの方はたくさんいます。そこで、コロナ対策をしながら、ラジオ体操を通じてリフレッシュしてみませんか?まずは一人でも、仲間と一緒に始めれば、さらに心と体も活性化♪  
仲間とサークルを作りたい方は社協で支援します!

#### なぜラジオ体操?

- ・辛くない運動!
- ・たった3分でできる!
- ・座りながらでもできる!



一緒に集いの場を作ってみませんか?生活支援コーディネーターにご連絡ください。



# 集中的なサポートで 認知症の困りごと・ 心配ごとに対応します

認知症初期集中支援チームとは、認知症の専門知識を持つ医師、保健師、看護師、社会福祉士がチームとなって、認知症やその疑いでお困りの方やご家族を訪問し、一緒に対応策を考えます。

例えばこんな方のご相談に対応します。

- 認知症の症状にどう対応していいか悩んでいる
- 物忘れが目立つが受診してくれない
- 認知症の診断は受けたが治療もサービスも拒否している 等

認知症は、現在完治が難しい病気とされていますが、早期に発見して適切な対処をすれば、その人らしい充実した暮らしを続けることができます。悩みを抱え込まずにご相談ください。



● 問合せ ●

地域包括支援センター(おとしより生活相談センター)  
〒313-0041 稲木町33(総合福祉会館内) ☎ 72-8881

赤い羽根  
共同募金

「じぶんの町をよくするしくみ」

## 赤い羽根共同募金運動が始まりました!

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートしました。皆さまの募金は、市内の地域福祉活動に役立てられるとともに、県内の広域的な事業や新型コロナウイルス感染症の影響などにより生活に困窮されている方への支援、災害ボランティア活動支援などにも活用されます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



スマホからも、  
募金できます。



中央共同募金会  
ホームページ  
QRコード

## こどもたちとお店を「食」で元気に!!

—新型コロナウイルス対策応援事業

「家庭とお店の応援プロジェクト」—



こどもたちへの食事の提供と、親子のふれあい、そして市内の飲食店を応援するため、『お食事&デザート券』（1万円分/1家庭につき500円×20枚）を配布いたします。

令和3年8月20日（金）から令和4年2月28日（月）までの期間でご利用いただけます。

◎協力店については、社協ホームページでお知らせしますので、随時ご確認ください。

対象

常陸太田市に居住する世帯で、  
「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の受給世帯

申込

申込書（ホームページからダウンロード可）に記入し、「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」支給決定通知書の写しを添えて令和4年1月31日までに  
お申し込みください。



ホームページ  
QRコード

# 善意銀行

## 6・7・8月分 感謝のご報告

地域福祉向上のため、多くの皆さまより善意をお寄せいただきました。(敬称略・順不同)

### [預託の部]

#### 金銭預託

㈱三友製作所	21,440円
高木昇	3,000円
前田敏武	10,000円
鮎田志津	6,487円
佐藤元基	3,000円

#### 募金箱

- ひたちの中央クリニック
  - ヨロシク接骨院
  - 常陸太田市役所
  - チキンデリカはたや
  - 藤井病院
  - かわねや木崎店
- 合計金額…… 26,524円

#### 物品預託

使用済切手、未使用ハガキ、  
プラタブ、ベルマーク、米など

社協太田支部ボランティア、鈴木鉄工㈱、恵比寿屋商店、常陸太田市役所、高野廣子、豊田雅子、豊田悦男、あゆみ(石田昭徳、増子和子)、太田温泉やまぶきの湯、小松昭治、ひたち花壇、嶋根司法書士事務所、木名瀬恵子、峰山中学校、コカ・コーラボトラーズジャパン㈱、岡田好成、白石康光、久米なごみサロン、深澤さかえ、JA常陸太田地区女性部・JA常陸太田地区女性部にここに、茨城県生活協同組合連合会、多賀谷とりえ、大内操、田所治、福地壽之、久慈地区保護司会、とくとく会、読み聞かせサークル金砂郷おむすびの会、永井ふみ子、堀江美恵子、㈱エスコン、匿名11件



アンダーツリー様



コカ・コーラボトラーズジャパン㈱様



福地 壽之様



茨城県生活協同組合連合会様

### [払出の部]

指定のあった寄付をお届けしました。

#### 金銭払出

常陸太田市身体障害者福祉会	6,000円
---------------	--------

#### 物品払出

菅田養徳園	玄米30kg・米20kg
世矢の里	米40kg
たんたん	米40kg
いばらきのケア	米20kg・そば粉20kg



たんたん様



世矢の里様



いばらきのケア様



菅田養徳園様

昨年度、アンダーツリー様より車両購入費の寄付がありました。



## ふれあい・いきいきサロン



### 「いきいき・ふれあいサロン運営者研修会」を開催しました

7月29日、8月2日、3日に分けて、少人数で開催しました。丸石製薬(株)感染対策コンシェルジュ後藤潤子さん(大阪市)から、「地域における感染対策で大切なこと」と題して、オンラインでお話を聞きました。また、汚れに見立てたローションを塗った後に手を水洗いし、ブラックライトに当てて洗い残しを確認することで、正しい手洗いの仕方について学びました。また、コロナ禍の中での活動状況などの情報交換を行いました。参加者からは「手洗いはずいぶん洗ったつもりでも汚れが落ちていなかった…」「サロン再開に向けて考える機会になった」「他の会の人に会えて楽しかった」などの声が聞かれました。



地域で気軽に集まれる居場所(サロン)開設を支援しています!ぜひご相談ください!

お問合せ ご意見・ご感想などございましたら、お寄せください。

## 社会福祉法人 常陸太田市社会福祉協議会

〒313-0041 常陸太田市稲木町33 常陸太田市総合福祉会館内

TEL 0294-73-1717 FAX 0294-72-5449

URL : <https://www.ho-shakyo.jp> E-mail : shakyou@axelocn.ne.jp



- 金砂郷支所 〒313-0113 常陸太田市高柿町257-3 TEL:0294-76-1002
- 水府支所 〒313-0213 常陸太田市町田町163-1 TEL:0294-85-0433
- 里美支所 〒311-0505 常陸太田市大中町1653 TEL:0294-82-3145